

なつやすみ こくご か
夏休み 国語科コンクールについて

令和7年度 屋敷小学校 国語科担当

なが なつやすみ 長い夏休みですので、ゆっくりと自分と向き合っ、自分の経験や思いを表してみましょう。なが ぶんしょう 長い文章を書くことに挑戦することで、「書くこと」の力をのばすことができます。☆印は、習志野市教育委員会からのおすすめ度を示します。

【学校から団体応募を行うもの】

① ☆ ☆ ☆ “社会を明るくする運動”作文コンテスト	
対象	1～6年生
テーマ	“社会を明るくする運動”～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない地域社会を築こうとする全国的な運動です。 日常生活の家庭生活、学校生活の中で体験したことをもとに、犯罪や非行のない地域社会づくりや犯罪や非行をした人の立ち直りについて、考えたことや感じたことを表現したものとしします。
応募のきまり	枚数：400字詰め原稿用紙3枚以上5枚程度 ※ 自作自筆・未発表の原本（手書きのもの）に限る。 ※ 題名、学校名、学年、氏名を明記する。 ※ 応募作品は返却されない。
国語主任より一言アドバイス	Q テーマが難しいです。 A 7月2日に、黄色いリボンを身に付けたと思います。それが、“社会を明るくする運動”です。 難しく考えずに、「どうしたら、犯罪のない社会になるか？」について、あなたの考えを書いてみましょう。 Q どんなことを書いたらよいですか？ A 自分の経験、例えば「よくないこと」を見た時にどのように行動したか、考えたかを書いてみましょう。 A 最近の見聞した犯罪のニュースから、気になったことを書いてみましょう。それについてあなたは、どのように考えるかを書いてみましょう。 Q 書き始めたけど、長く書けません・・・ A 誰かに言われた言葉を思い出してみましょう。例えば、家の人、親戚の人、友達、学校の先生、習い事の先生などです。自分の心に残っている言葉はありませんか。その言葉を引用すると（「 」を使って書く）、さらに文章を続けられます。
主催者	“社会を明るくする運動”習志野地区推進委員会 ※応募作品の著作権は、主催者に帰属します。
応募方法	担任の先生へ【国語科コンクール】の用紙を付けて、提出する。締切9/1（月）
参加賞	あり

② ☆ ☆ 第73回 交流の作文コンクール	
対象	1～6年生
テーマ	・学校や地域社会、交流会、ボランティア活動などの体験や、日ごろの福祉について、また共に生きる社会について感じていることなど ・障がいのある児童・生徒が障がいについて日々感じていること、体験したこと、将来の目標、夢など
応募のきまり	枚数：400字詰め原稿用紙(B4 縦書き) 1年生～4年生 2～3枚程度 5年生～6年生 3～4枚程度 ※ 原稿用紙の3行目までに題名、学校名、学年、氏名を明記する。 ※ 文章中に実名が出てくる場合は、本人(またはその保護者)の了解を得る。 ※ 応募作品は、未発表のものに限る。 ※ 応募作品は返却されない。
国語主任より一言アドバイス	Q どんなことを書いたらよいですか？ A 自分の経験、例えば一緒に遊んだり、交流をしたりした経験、そのときにどのように行動したか、考えたかを書いてみましょう。 Q 書き始めたけど、長く書けません・・・ A 誰かに言われた言葉を思い出してみましょう。例えば、家の人、親戚の人、友達、学校の先生、習い事の先生などです。自分の心に残っている言葉はありませんか。その言葉を引用すると(「 」を使って書く)、さらに文章を続けられます。
主催者	公益財団法人 千葉県肢体不自由児協会
応募方法	担任の先生へ【国語科コンクール】の用紙を付けて、提出する。締切9/1(月)
参加賞	なし

③	☆☆ 心の輪を広げる体験作文
対象	1～6年生
テーマ	「出会い、ふれあい、心の輪」 —障害のある人となない人の心のふれあい体験を広げよう— 毎年12月3日から9日までは、「障害者週間」です。「障害者週間」は、あらゆる分野の人があらゆる活動に参加することを推進するために「障害者基本法」により設けられたものです。 全ての国民が、障害の有無にかかわらず、互いに人格と個性を尊重し合い、理解し合いながら生きることのできる「共生社会」を実現するため、障害や障害のある人に対する身近な体験や自分の思いを作文にして応募してみませんか。
応募のきまり	枚数：400字詰め原稿用紙 2～4枚程度 ※応募票が必要 ※ B4 版横向きまたはA4版横向き・縦書き ※ パソコン等の電子機器による作成も可 ※ 他者の作品や他の公表物等の流用や模倣、盗用、不適切な引用（生成AIの使用を含む）を行わない。 ※ 題名、年齢（生年月日）、学校名（学年）、住所、電話番号、氏名（ふりがな）を明記する。 ※ 応募作品は返却されない。
国語主任より一言アドバイス	Q テーマが難しいです。 A 今年度、屋敷小では、「一人一人を大切に」を合言葉に、学校生活を送っていますね。あなたは、どのようなことに気を付けて生活していますか、そのことについて書いてみましょう。 Q どんなことを書いたらよいですか？ A 障害のあるひともない人も、共に生活していくために大切だと考えることについて書いてみましょう。 A 普段の経験（見たり、聞いたりしたこと）を書いてみましょう。その時に、あなたはどう思いましたか、どうしましたか、くわしく書いてみましょう。 Q 書き始めたけど、長く書けません・・・ A 誰かに言われた言葉を思い出してみましょう。例えば、家の人、親戚の人、友達、学校の先生、習い事の先生などです。自分の心に残っている言葉はありませんか。その言葉を引用すると（「 」を使って書く）、さらに文章を続けられます。
主催者	千葉県・内閣府 ※応募作品の著作権は、主催者に帰属します。
応募方法	学校ホームページより、応募票を印刷し記入の上、添付して提出してください。 担任の先生へ【国語科コンクール】の用紙を付けて、提出する。締切9／1（月）
参加賞	なし

④ ☆ 第28回 「木のある暮らし」作文コンクール	
対象	1～6年生
テーマ	まわりにある木のことを作文にしてみよう 例えば・・・ 木でできているもの、木にまつわる思い出や未来、木と環境（SDGs）などテーマは自由 自分の素直な気持ちを作文にしてみよう。
応募のきまり	1～6年生：文字数 200字～1200字以内（B4 縦書き原稿用紙） ※ 原稿用紙に、本人手書き ※学校名、学年、名前を記入 ※ 応募作品は返却されない。
国語主任より 一言 アドバイス	Q どんなことを書いたらよいですか？ A あなたがふだん「木」について考えていることを書いてみましょう。木でできているものを使った感想、 Q 書き始めたけど、長く書けません・・・ A 誰かに言われた言葉を思い出してみましょう。例えば、家の人、親戚の人、友達、学校の先生、習い事の先生などです。自分の心に残っている言葉はありませんか。その言葉を引用すると（「 」を使って書く）、さらに文章を続けられます。
応募方法	担任の先生へ【国語科コンクール】の用紙を付けて、提出する。締切9／2（月）
主催者	日本木造住宅産業協会 ※ 受賞作品の著作権は、主催者に帰属します。
参加賞	あり（かわくと木になるエコねんど）

⑤	☆ 第19回 小学生「夢をかなえる」作文コンクール
対象	1～6年生
テーマ	「私の将来の夢」
応募のきまり	課題図書を読んで、「ライフプランシート(夢の設計図)」と「作文」のセットで応募する。 課題図書:「夢をかなえる」～FP はライフプランのサポーター～ 右記、日本 FP 協会ホームページ二次元コードより、 電子ブックを閲覧可能 →→→  日本 FP 協会ホームページより申込書をダウンロードして申し込む。 ライフプランシート:指定のライフプランシート(A4 サイズ)に鉛筆による手書き 日本 FP 協会ホームページよりダウンロード可能 作文枚数:1～3年生 400字詰め B4 サイズ原稿用紙2枚 4～6年生 400字詰め B4 サイズ原稿用紙3枚以内 ※ライフプランシートも作成して、セットで応募 ※ 題名の左に、学校名、学年組、氏名を明記する。 ※ 生成 AI 等をしようしていない個人のオリジナルで未発表の作品に限る。 ※ 応募作品は返却されない。
国語主任より一言アドバイス	Q 課題図書を読んで書くのですか？ A はい。この作文コンクールは、課題図書を読み、作文を書くことが条件になっています。課題図書を読むと、あなたの夢の実現のために、大切なヒントが見つかるかもしれませんね。 Q どんなことを書いたらよいですか？ A 自分の夢をかなえるための道のりについて考えて、どのようなことをしていくかを書いてみましょう。 Q 書き始めたけど、長く書けません・・・ A あなたの夢はなんですか？ それはどうしてですか？ その夢をもったきっかけはありますか？ これから夢の実現に向けてどのようなことに努力していきたいですか？ それらを思い出したり、考えたりして書いてみましょう。 A 誰かに言われた言葉を思い出してみましょう。例えば、家の人、親戚の人、友達、学校の先生、習い事の先生などです。自分の心に残っている言葉はありませんか。その言葉を引用すると(「 」を使って書く)、さらに文章を続けられます。
主催者	日本 FP 協会 ※応募作品の著作権は、主催者に帰属します。
応募方法	担任の先生へ【国語科コンクール】の用紙を付けて、提出する。締切9/1(月)
参加賞	あり

⑥ ☆ 土砂災害防止に関する作文	
対象	1～6年生
テーマ	土石流、地すべり、がけ崩れなどの土砂災害のようすや砂防しせつ（砂防えん堤）を見学したときに見たこと、感じたこと、考えたこと 例えば・・・ ・ 自分が体験した土砂災害について思ったこと ・ 砂防えん堤など土砂災害を防止する施設を見学して思ったこと ・ 防災訓練などに参加して思ったこと ・ 学校の勉強や日常生活を通して、土砂災害の防止について思ったこと ・ テレビなどで土砂災害のニュースを見て思ったこと ・ 家族や年上の人から土砂災害の話を聞いて思ったこと ・ 土砂災害から自分の家族を守ること（自助）、地域の人たちを守ること（共助）の大切さについて思ったこと
応募のきまり	1～3年生：2～3枚（400字詰め原稿用紙） 4～6年生：3～4枚（400字詰め原稿用紙） ※ 未発表のオリジナルのもの ※ 題名、学校名、学年、氏名、ふりがなを明記 ※ 応募作品は返却されない。
国語主任より一言アドバイス	Q どんなことを書いたらよいですか？ A 「テーマ」の例を読んで、きっかけを見つけてみましょう。 Q 書き始めたけど、長く書けません・・・ A 誰かに言われた言葉を思い出してみましょう。例えば、家の人、親戚の人、友達、学校の先生、習い事の先生などです。自分の心に残っている言葉はありませんか。その言葉を引用すると（「 」を使って書く）、さらに文章を続けられます。
応募方法	担任の先生へ【国語科コンクール】の用紙を付けて、提出する。締切9／1（月）
主催者	国土交通省 ※ 応募作品の著作権は、主催者に帰属します。
参加賞	なし

⑦ 「住みよい地球」全国小学生作文コンクール 2025	
対象	1～6年生
テーマ	みなさんにとって『住みよい地球』とはどのようなことでしょうか？ 『住みよい地球』には、「豊かな自然、争いや差別がない世界、健康で豊かなくらし」など、SDGsの17の目標に関わることを含みます。これまで、みなさんが学校で学んだことや、体験したことをもとに、その時に感じたことを自由に書いてみましょう。 例えば・・・ ・SDGsについて学校で学んだこと ・大切な家族や友達のこと ・大好きな自然、大好きな生き物のこと ・人にやさしく、助け合うことの大切さ ・エネルギーについて学んだこと ・水、食べ物について学んだこと ・性別、年齢、国籍など自分と違う人と接した時のこと ・「もったいない」と感じたこと ・外国の人に教えたい日本のよいところ ・未来に残したいと思った伝統文化 ・嬉しかったこと、悲しかったこと
応募のきまり	1～3年生：800字以内（400字詰め原稿用紙2枚以内） 4～6年生：1200字以内（400字詰め原稿用紙3枚以内） ※手書きでも、パソコンやタブレットに入力したものでも可。入力の場合は、A4 用紙に20字×20字（縦書き）でプリントしたもの。 ※応募作品は返却されない。
国語主任より一言アドバイス	Q どんなことを書いたらよいですか？ A あなたのふだんの暮らしのいろいろなことが SDGsの考え方につながります。自分にとって、一番興味のあることで書いてみましょう。 Q 書き始めたけど、長く書けません・・・ A 誰かに言われた言葉を思い出してみましょう。例えば、家の人、親戚の人、友達、学校の先生、習い事の先生などです。自分の心に残っている言葉はありませんか。その言葉を引用すると（「 」を使って書く）、さらに文章を続けられます。
応募方法	担任の先生へ【国語科コンクール】の用紙を付けて、提出する。締切9／2（月）
主催者	岩谷産業株式会社 ※応募作品の著作権は、主催者に帰属します。
参加賞	あり

⑧ 第50回 「ごはん・お米とわたし」作文コンクール	
対象	1～6年生
テーマ	毎日のごはんでおいしかったことや家族とのコミュニケーション、お米・ごはん食に関する思い出や考えたことなどを素直な気持ちで自由に表現してみましょう。
応募のきまり	1～3年生：800字以内 (400字詰め原稿用紙2枚以内 またはマス目の大きい原稿用紙で800字以内) 4～6年生：1200字以内(400字詰め原稿用紙3枚以内) ※本人の直筆を原則とする。 ※作文用紙は、1枚目の1行目に作品の題名、2行目に学校名、学年、氏名、3行目から本文を書き出す。 ※本人の未発表でオリジナルの作品に限る。 ※応募作品は返却されない。
国語主任より一言アドバイス	Q どんなことを書いたらよいですか？ A 家や給食で毎日のように食べているご飯について、あなたの思いを書いてみましょう。 例えば、心に残っているご飯のエピソードはありますか。お米について学んで、考えたことはありますか。日本のお米と外国のお米を食べ比べたことはありますか。 Q 書き始めたけど、長く書けません・・・ A 誰かに言われた言葉を思い出してみましょう。例えば、家の人、親戚の人、友達、学校の先生、習い事の先生などです。自分の心に残っている言葉はありませんか。その言葉を引用すると(「 」を使って書く)、さらに文章を続けられます。
応募方法	担任の先生へ【国語科コンクール】の用紙を付けて、提出する。締切9/1(月)
主催者	千葉県農業協同組合中央会・千葉県農協農政本部 ※応募作品の著作権は、主催者に帰属します。
参加賞	なし

【個人で応募を行うもの】

他にも多くのコンクール・コンテストがあります。以下のコンクールは、学校での一括応募は行わず、個人で応募をお願いいたします。募集要項をよく御確認の上、保護者の方が応募してください。募集要項や応募票は、下記二次元コードより御確認ください。

また、夏休みの【選択課題 C】として、作品の写しを担任へ御提出ください。

	コンクール・コンテスト名	応募資格	URL
⑨	第12回 こども作文コンクール 「ありがとう」感謝の心を、未来へつなぐ。 主催：読売新聞社 共催：一般財団法人あんしん財団	1年生～6年生 400字詰め原稿用紙3枚以内	
⑩	マンガ感想文コンクール 2025 主催：一般財団法人法人出版文化産業振興財団 共催：マンガ感想文コンクール実行委員会	1年生～3年生 400～800字以内 4年生～6年生 800字以内	
⑪	第58回 手紙作文コンクール 主催：日本郵便株式会社	はがきを用いる。 ○ はがき作文部門 ○ 絵手紙部門 ○ はがきコミュニケーション部門	
⑫	第52回 小学生作品コンクール 作文 テーマ「ありがとう」 主催：こくみん共済	1年生～6年生 400字詰め原稿用紙5枚以内	
⑬	ありがとうの手紙コンテスト 17th 主催：株式会社ファミリーマート	1年生～6年生 A4 1枚に400文字程度 エントリーシートあり	
⑭	第75回 全国小中学校作文コンクール 主催：読売新聞社	1年生～3年生 400字詰め原稿用紙10枚以内 4年生～6年生 400字詰め原稿用紙20枚以内	 応募登録必要

☆保護者の皆様へ☆

国語科の作文のテーマは、難しく思われがちです。しかし、テーマについて、お子様に合わせてやさしい言葉でお話いただくと、どのようなことを書いたらよいかをイメージできるかと思います。文章を長く書いたり、詳しく書いたりするポイントは、自分の経験や誰かの言葉です。それらを書いていくと、より詳しい文章になり、相手に伝わりやすくなります。是非、夏休みの機会に、作文に挑戦していただけるとありがたいです。よろしくお願いいたします。

①～⑧は原本を提出してください。⑨～⑭は、個人で原本を応募し、写しを課題として担任へ御提出ください。なお、応募の際の学校控えとして、以下の【国語科コンクール】の用紙を付けて、担任まで提出してください。個人で応募された作品が入賞しましたら、担任までお知らせください。

..... 切 り 取 り

【国語科コンクール応募 控】

年 組 ふりがな 氏 名		
〈応募するコンクールに○をつけてください。〉※作品は返却されませんので、御注意ください。		
No.	応募	コンクール・コンテスト名
①	学校	“社会を明るくする運動”作文コンテスト
②	学校	第73回 交流の作文コンクール
③	学校	心の輪を広げる体験作文
④	学校	第28回 「木のある暮らし」作文コンクール
⑤	学校	第19回 小学生「夢をかなえる」作文コンクール
⑥	学校	土砂災害防止に関する作文
⑦	学校	「住みよい地球」全国小学生作文コンクール2023
⑧	学校	第50回「ごはん・お米とわたし作文コンクール
⑨	個人	第12回 こども作文コンクール 「ありがとう」感謝の心を、未来へつなぐ。
⑩	個人	マンガ感想文コンクール 2025
⑪	個人	第58回 手紙作文コンクール
⑫	個人	第52回 小学生作品コンクール
⑬	個人	ありがとうの手紙コンテスト 17th
⑭	個人	第75回 全国小中学校作文コンクール

令和7年度「心の輪を広げる体験作文」応募用紙

【 年 月 日現在】

区分 ※該当する区分に☑をつける

☐ 小学生区分	・	☐ 中学生区分	・	☐ 高校生区分	・	☐ 一般区分
--------------------------------	---	--------------------------------	---	--------------------------------	---	-------------------------------

作品の題名

(フリガナ)

作者のこと 氏名／生年月日／年齢／学年／住所(自宅)／連絡先／障害の有無

(フリガナ)	生年月日 ※西暦表記
(姓) (名)	年 月 日生(歳／ 年生)
〒	・ TEL : ・ FAX :
障害の有無 ※障害の程度に「級」の設定等がなく、他に類する設定等がある場合は当該程度を具体的に記載	
※障害の有無に☑をつける ☐ 障害あり / ☐ 障害なし	・ 種別 () ・ 部位 () ・ 程度 (級)
職業 ※一般区分(社会人)の場合に記入	

学校のこと 学校名／担当者／住所(学校)／連絡先 ※学校名の「フリガナ」記載を忘れないようお願いします。

※小学生、中学生及び高校生区分の場合に記入

(フリガナ)	学校の担当者名
(学校名)	
〒	・ TEL : ・ FAX :

応募作品・氏名・学校名・学年・職業を公表(県ホームページや障害福祉関係冊子等に掲載)しても良いか。

☐ 良い / ☐ 問題がある
--

作品について確認(はい or いいえに☑をつける) ※一つでも「いいえ」に該当すると選考対象になりません。

用紙は横向き・縦書きか ☐ はい(横向き・縦書き) / ☐ いいえ	作中に登場する方やものに関し掲載の許諾がとれているか ☐ はい(許可・承諾あり) / ☐ いいえ
未発表の作品か ☐ はい(未発表である) / ☐ いいえ	生成 AI を使用していないか ☐ はい(使用していない) / ☐ いいえ
他作品等からの模倣・流用・盗用等を行っていないか ☐ はい(模倣等を行っていない) / ☐ いいえ	
字数は、規定どおりか(規定は右に記載) ☐ はい / ☐ いいえ	小・中学生区分は、800 字～1,600 字程度 高校生・一般区分は、1,600 字～2,400 字程度

備考※その他連絡事項等あれば自由に記載

--

※空欄、漏れ、誤記載等が生じないように、全ての項目について記入の上、提出してください。